

第57回日本小児循環器学会総会・学術集会 動画作成マニュアル

《 目次 》

- 音声付きPowerPoint による動画作成 … 2頁～
- Zoom Recording 機能による動画作成 … 28頁～

音声付きPowerPointによる動画作成

- ・[共通] 準備物 ... P 3
- ・[共通] 講演データの作成について ... P 4
- ・[Windows共通] マイクの確認方法 ... P 5
- ・[Windows] PowerPoint2019・Office365 ... P 5
- ・[Windows] PowerPoint2013・2016 ... P12
- ・[Windows] PowerPoint2010 ... P16
- ・[Mac] PowerPoint for Mac 2019 ... P20

事前準備

1. 下記いずれかのバージョンのPowerPointを搭載しているPC

- ・Windows : PowerPoint 2010, 2013, 2016, 2019, Office365のいずれか
- ・Mac : PowerPoint for Mac 2019, Office365のどちらか

※PowerPoint for Mac は 2019より前のバージョンは非対応です。

2. マイク(音声入力ができる環境)

内蔵マイクでの録音も可能ですが、周囲の音声(ノイズ)も録音されてしまう為、ヘッドセットマイクなど、外付けマイクの使用を推奨します。

事前準備

3.動画に利用する PowerPoint データをご確認ください

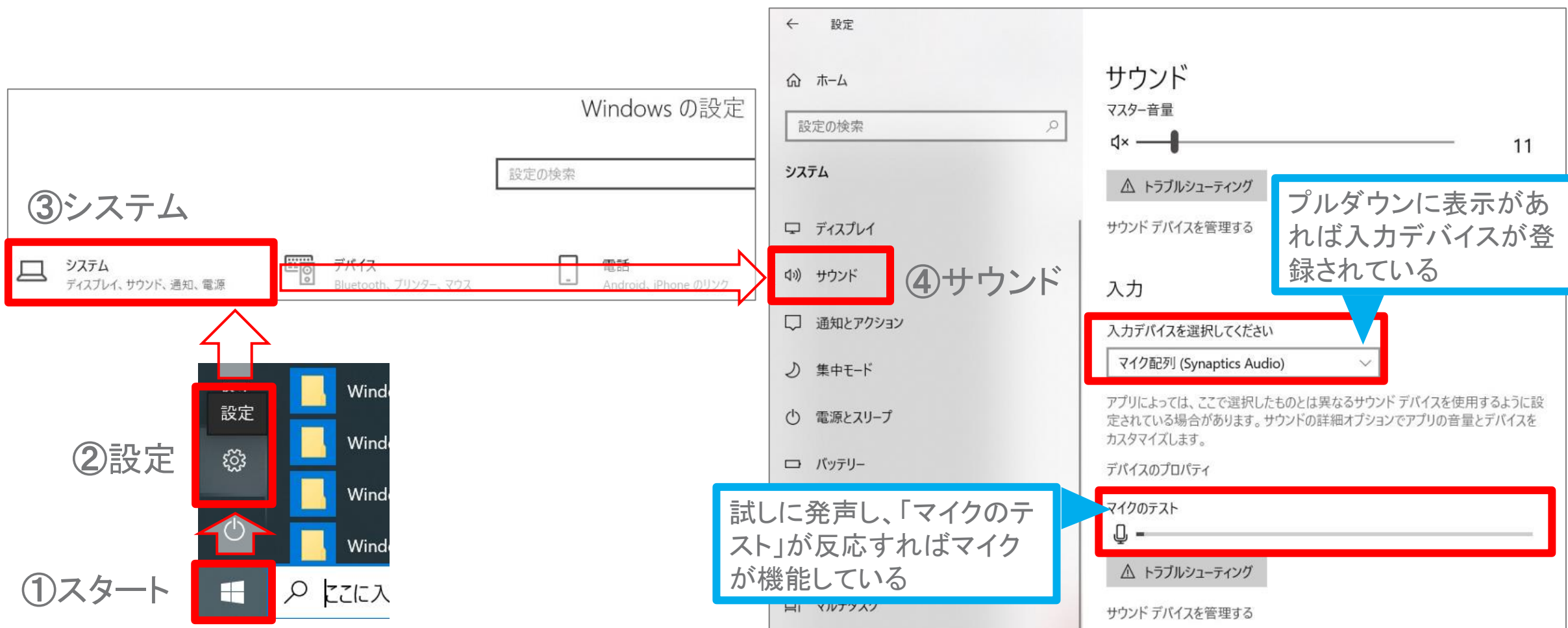
《 留意事項 》

- ・スライド枚数に制限はございません。
 - ・事前にご案内した時間での動画作成にご協力をお願いします。
 - ・タイトルスライドの次(2頁目)に、必ずCOI開示スライドがあることをご確認ください。
 - ・非表示設定を行わない限り、すべてのスライドが動画に組み込まれます。
動画内で表示を希望しないスライドはすべて「非表示」に設定してください。
 - ・ご提出動画はそのまま利用させていただきます。
- ご提出前に、必ず演者の先生ご自身でも動画をテスト再生いただき、音声・スライド内動画の再生確認やCOI開示に漏れがないかご確認をお願いいたします。

Windows共通 マイクの確認方法

マイクの確認方法

「スタート」→「設定」→「システム」→「サウンド」をクリックし、入力デバイスが登録されていることを確認してください。
また、「マイクのテスト」にて試しに発声し、反応することを確認してください。



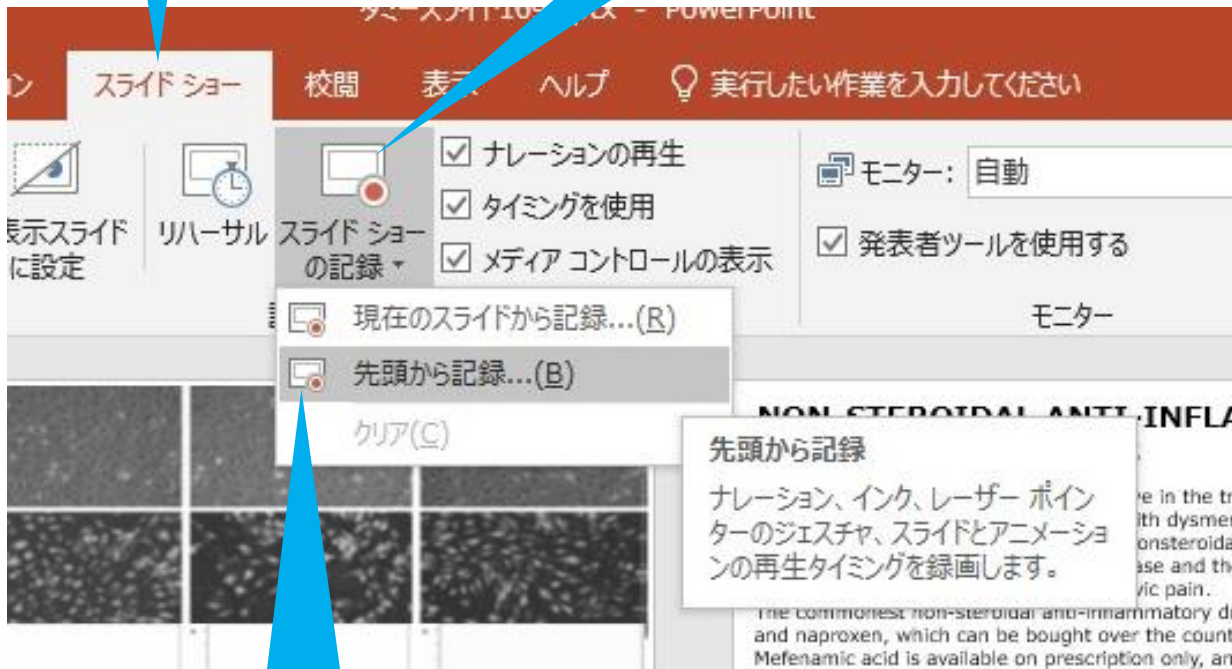
Windows PowerPoint2019 - Office365

I. 音声・スライド切り替えの記録方法

①「スライドショー」タブをひらく

②「スライドショーの記録」をクリック

⑤「記録の開始」をクリックして
録音を開始する



③「先頭から記録」をクリック



④内臓カメラが有効な場合、子画面でカメラ映像も
記録されてしまう為、カメラはOFFにしてください

⑥スライドを進めながらマイクに向かってナレーションを録音
(タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声が続いて
しまうので、スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)



「記録の停止」をクリックすると
そこまでの記録が残る

「記録の一時停止」をクリックすると
記録が一時停止となる

⑦下記画面まで進めると自動的に録音が停止し
スライドをもう1枚進めると編集画面に戻る



矢印もしくはスライド上をクリックすると
次に進む

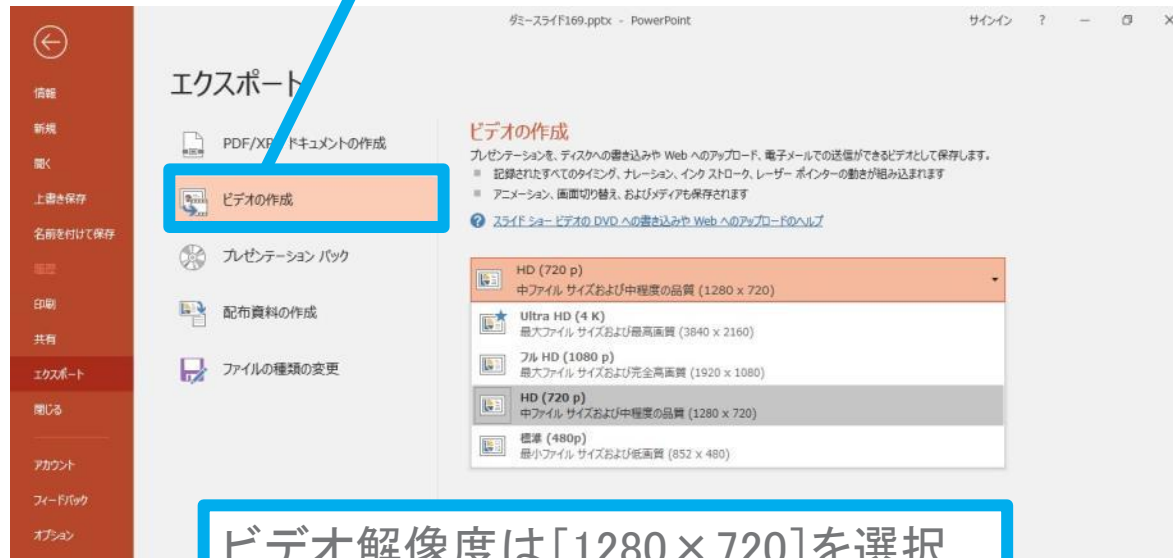


⑧スライドショーを最後まで進めて終了した後、「表示」タブ→「スライド一覧」を選択し、スライド一覧表示にして、各スライドの右下に設定された時間が表記されていることを確認後、PowerPoint を保存した上、一度 ファイルを閉じてください（新しく名前を付けて保存）

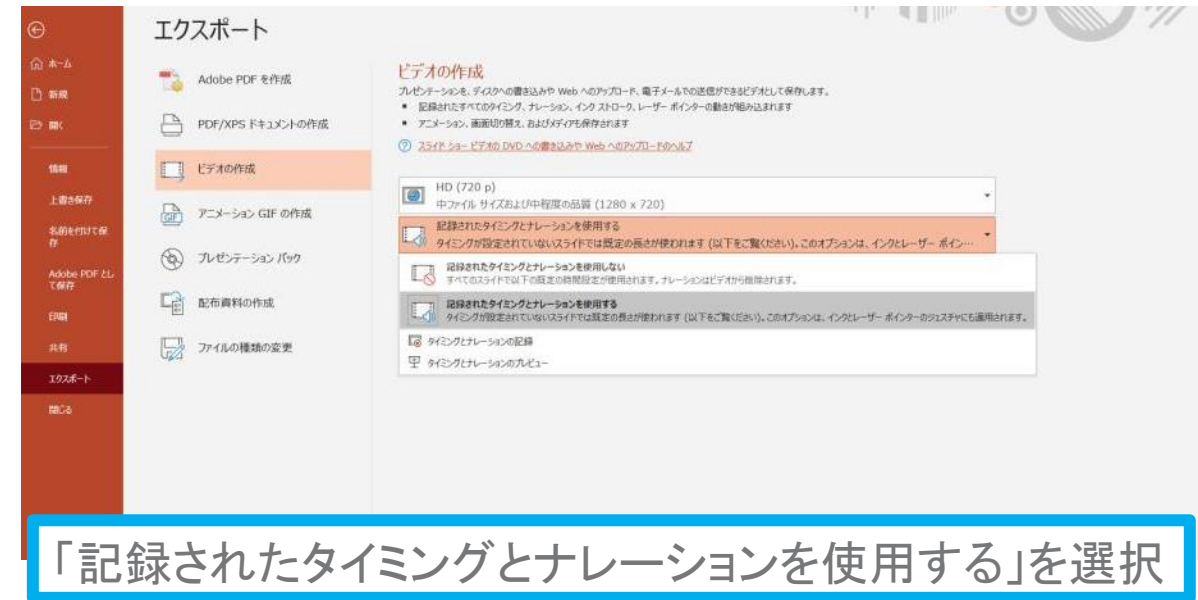
再度保存したファイルを開き、スライドショーにして、音声やスライドのタイミングに問題がないかご確認ください。問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行ってください。

Ⅱ.動画(MP4ファイル)への変換方法

⑨ 「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」



ビデオ解像度は[1280×720]を選択



「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

「ビデオの作成」をクリックすると、「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。
 ファイル名を指定し、ファイル形式では[MP4形式]を選択してください。
 右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

動画作成の進捗は、右下に表示されます。

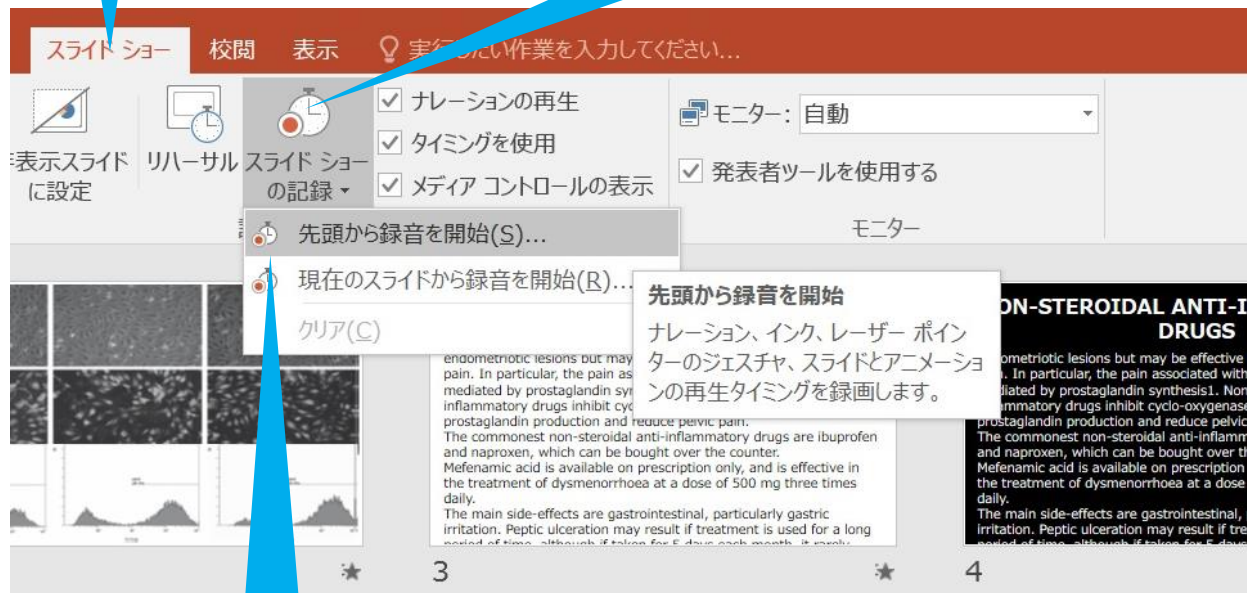
※20分のスライドショーからHD画質(1280×720)の動画を作成するのに約20分かかります。

Windows PowerPoint2013-2016

I. 音声・スライド切り替えの記録方法

①「スライドショー」タブをひらく

②「スライドショーの記録」をクリック



③「先頭から録音を開始」をクリック



④「スライドとアニメーションのタイミング」、「ナレーション、インク、レーザーポインター」の両方にチェックが入っていることを確認し「記録の開始」をクリックして録音を開始する

- ⑤左上の「記録中」を確認し、プレゼンテーションを進める
(タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声が入切れて
しまうので、スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)



- ⑥スライドショーを最後まで進めて終了した後、スライド一覧表示にして、各スライドの右下に時間が表記されていることを確認出来たらPowerPointを保存した上、データを一度閉じてください。
(新しく名前を付けて保存)

再度、保存したファイルを開き、スライドショーにして、音声やスライドのタイミング等に問題がないかご確認ください。問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行ってください。

Ⅱ.動画(MP4ファイル)への変換方法

⑦ 「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」を選択



ビデオ解像度は[1280×720]を選択

「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

最後に、「ビデオの作成」をクリックすると、すぐに「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。
 ファイル名を指定し、ファイル形式では[MP4形式]を選択します。
 右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

動画作成の進捗は、右下に表示されます。

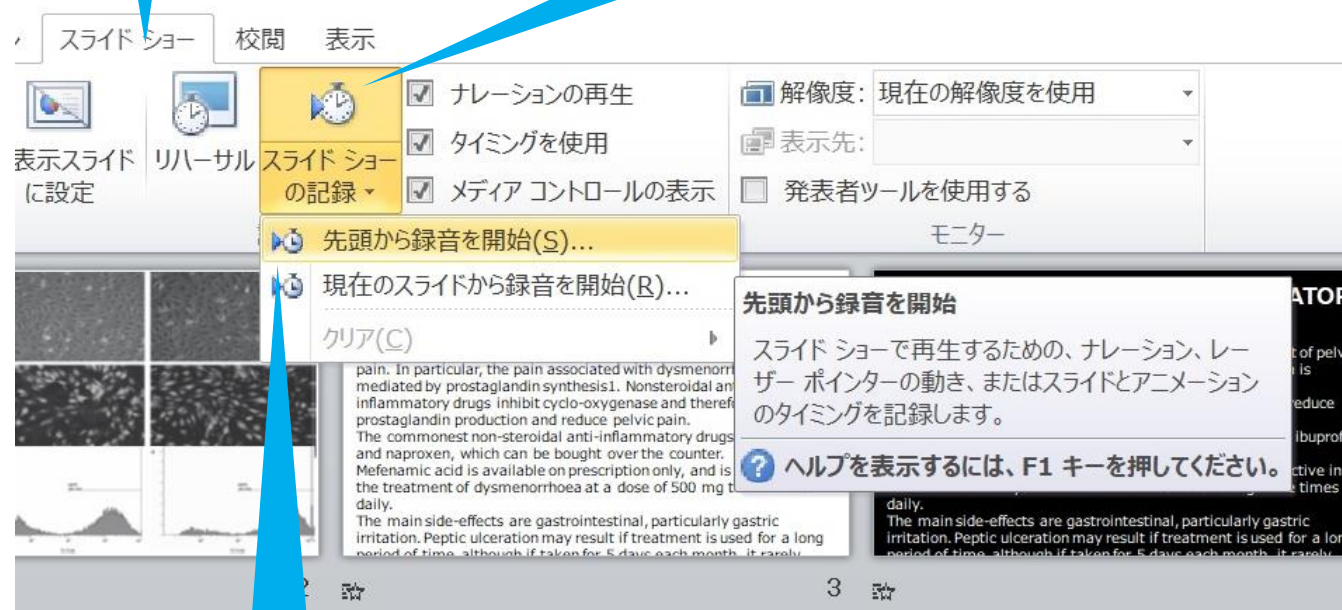
※20分のスライドショーからHD画質(1280×720)の動画を作成するのに約20分かかります。

Windows PowerPoint2010

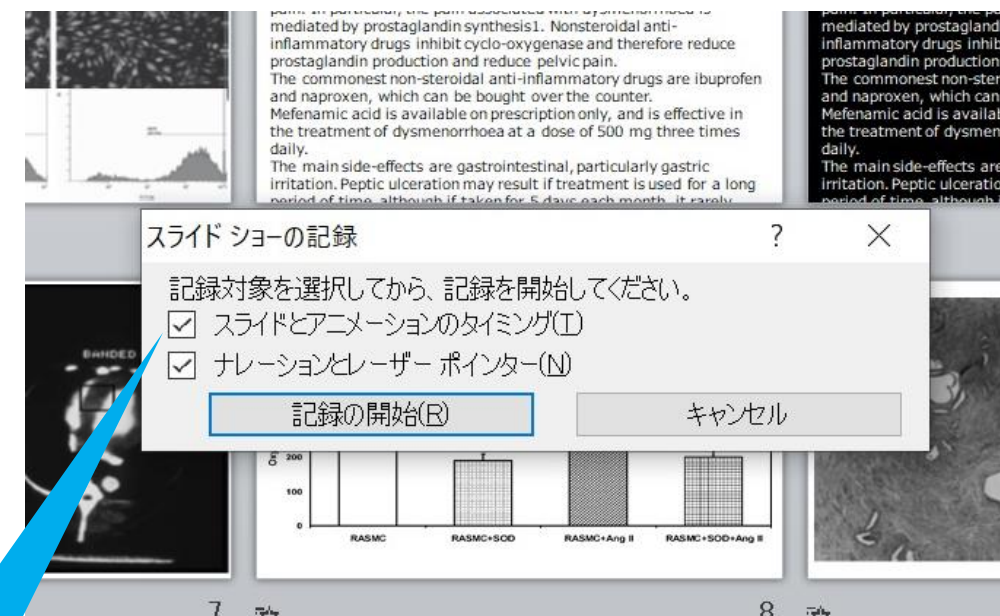
I. 音声・スライド切り替えの記録方法

①「スライドショー」タブをひらく

②「スライドショーの記録」をクリック



③「先頭から録音を開始」をクリック



④「スライドとアニメーションのタイミング」「ナレーションとレーザーポインター」の両方にチェックが入っていることを確認し「記録の開始」をクリックして録音を開始する

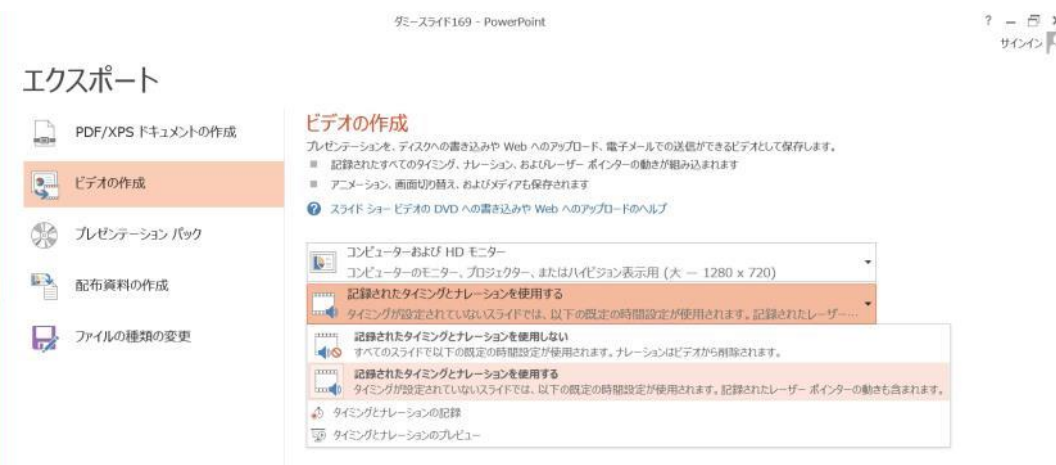
- ⑤左上の「記録中」を確認し、プレゼンテーションを進める
(タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声が入り切れてしまうので、スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)



- ⑥スライドショーを最後まで進めて終了した後、スライド一覧表示にして、各スライドの右下に時間が表記されていることを確認出来たらPowerPointを保存する(新しく名前を付けて保存)

再度ファイルを開き、スライドショーにして、音声やスライドのタイミング等問題がないか確認する
問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行う

⑦スライドを確認して問題なければ書き出しを行う 「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」



ビデオ解像度は[1280×720]を選択

「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

最後に、「ビデオの作成」をクリックすると、すぐに「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。
ファイル名を指定し、ファイル形式では[MP4形式]を選択します。
右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

動画作成の進捗は、右下に表示されます。
※20分のスライドショーからHD画質(1280×720)の動画を作成するのに約20分かかります。

Mac PowerPoint for Mac 2019

I.マイクの確認方法

「システム環境設定」→「サウンド」→「入力」をクリックし、入力デバイスが登録されていることを確認してください。

「選択した機器の設定」では試しに発声し、反応するか確認してください。

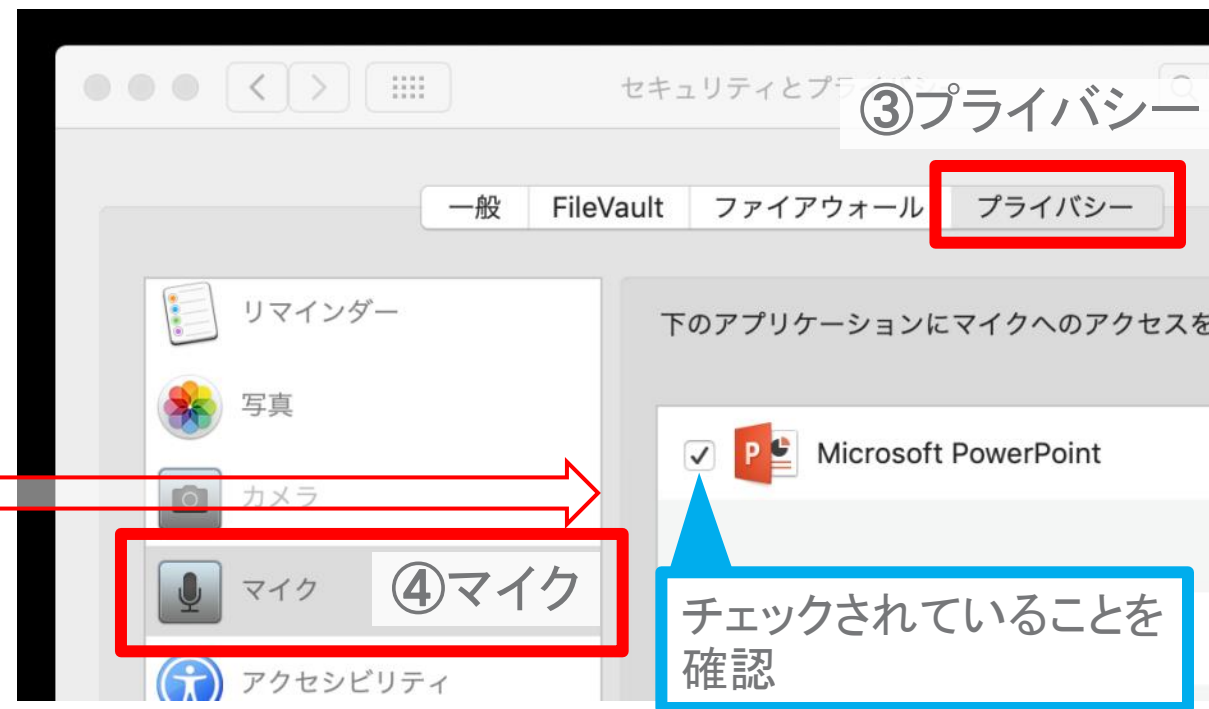


Ⅱ. PowerPoint のマイク入力の確認

[Mac] PowerPoint for Mac 2019

「システム環境設定」→「セキュリティとプライバシー」→「プライバシー」→「マイク」を選択し、PowerPointの項にチェックが入っていることを確認してください。

①システム環境設定



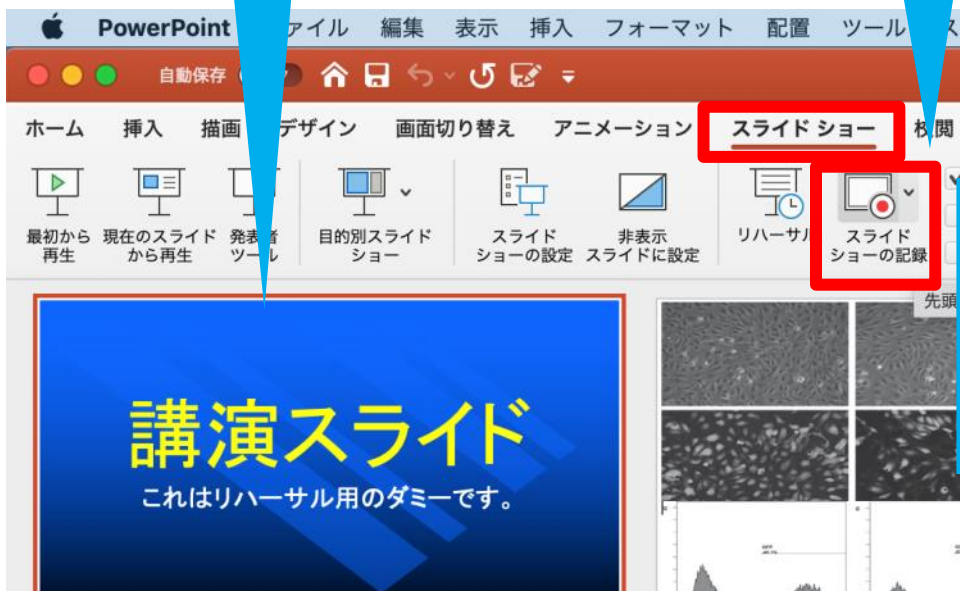
Ⅲ. 録音の準備

[Mac] PowerPoint for Mac 2019

PowerPointでスライドを開き、1枚目のスライドが選択されているかご確認ください。
「スライドショー」→「スライドショーの記録」をクリックすると、自動的に、画面がプレゼンの発表者ビューに切り替わり録音が始まります。

①1枚目が選択されている状態であることを確認

②カーソルを合わせたときに「先頭から録音を開始」という注釈が現れる場合があります



③クリックすると画面が切り替わり、録音が始まります



IV.スライドショーの実施

通常通り、スライドショーを行ってください。

ペンやポインター等も使えますが、最終的に動画で記録されるのは、スライドを送るタイミングと音声のみです。

タイトルスライド、及びスライドの切り替え時には音声途切れてしまう場合があります。

次のスライド表示後、一拍おいてから話し始めてください。

また、記録中に前のスライドに戻ると、戻ったスライドの録音を上書きされますのでご注意ください。



メニューから、ペン、蛍光ペン、ポインターを使用をしても、動画には記録されません

V.スライドショーの終了

[Mac] PowerPoint for Mac 2019

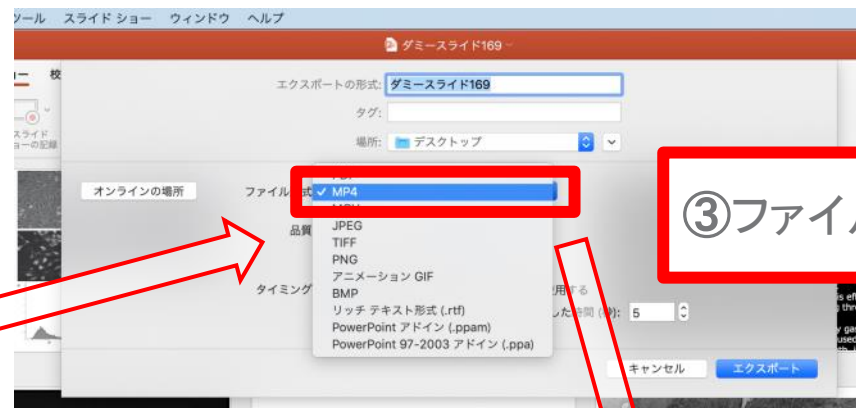
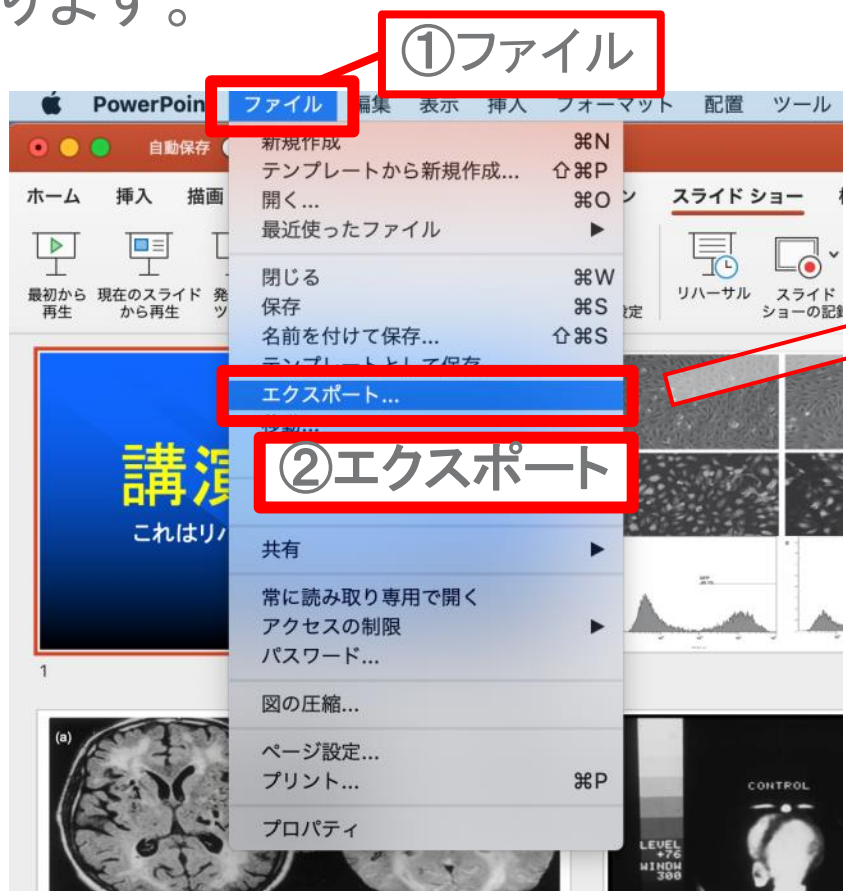
スライドショーを終え、左上の「スライドショーの終了」をクリックすると「今回のタイミングを保存しますか？」という質問が表示されます。「はい」をご選択ください。



VI.保存先の選択

[Mac] PowerPoint for Mac 2019

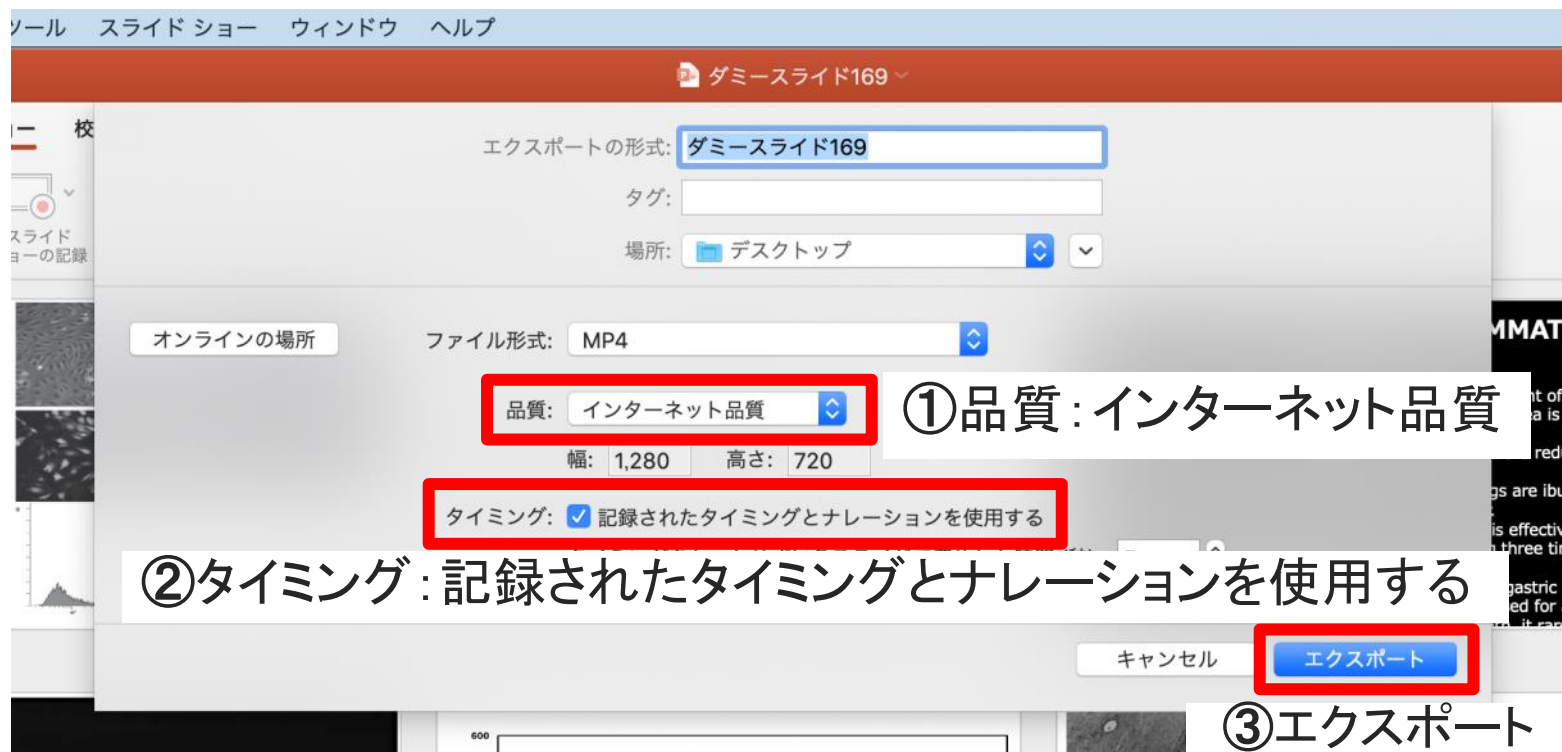
「ファイル」→「エクスポート」をクリックすると、ウィンドウが現れます。ファイル名、保存先を選択してください。ファイル形式で「MP4形式」を選択すると、詳細が設定できるようになります。



VII.品質の選択、動画作成と保存

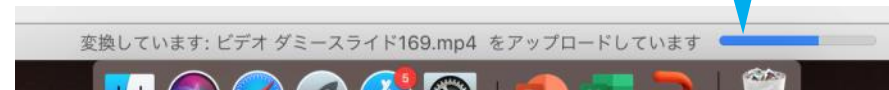
品質は「インターネット品質」を選択し「記録されたタイミングとナレーションを使用する」にチェックがついていることを確認してください。

「エクスポート」をクリックすると、動画が作成され、自動的に保存されます。



動画作成の進捗は、
右下に表示される

20分のスライドショーから
HD画質(1270×720)の
動画を作成するのに
約10分かかります



ZOOM レコーディングによる動画作成

《手順》

I .事前準備	・・・ P29
II .インストール	・・・ P31
III .マイミーティングの立ち上げ	・・・ P32
IV .マイク設定の確認	・・・ P33
V .画面共有	・・・ P35
VI .レコーディング	・・・ P37

I.事前準備 (1/2)

Zoomを用いた動画の作成にあたっては、以下の環境が必要です。

1)システム要件

- ・インターネット接続 ... ブロードバンド有線またはワイヤレス(3Gまたは4G/LTE)
※安定的な接続のため、インターネットは有線のご利用を強く推奨いたします。
- ・パソコン
サポートされるオペレーティングシステムは下記ご参照ください。
- ・スピーカーとマイク
パソコン内蔵、またはUSBプラグイン、またはワイヤレスBluetoothいずれか
- ・WebカメラまたはHDウェブカメラ
パソコン内蔵、またはUSBプラグイン、またはビデオキャプチャカードを備えたHDカム、HDカムコーダー等)

I.事前準備 (2/2)

2) サポートされているインターネットブラウザ

インターネットブラウザは、以下いずれかをご利用ください。

Windows: IE 11+、Edge 12+、Firefox 27+、Chrome 30+

Mac: Safari 7+、Firefox 27+、Chrome 30+

Linux: Firefox 27+、Chrome 30+

3) 静かな環境

雑音が入らないよう極力 静かな環境で収録を行ってください。

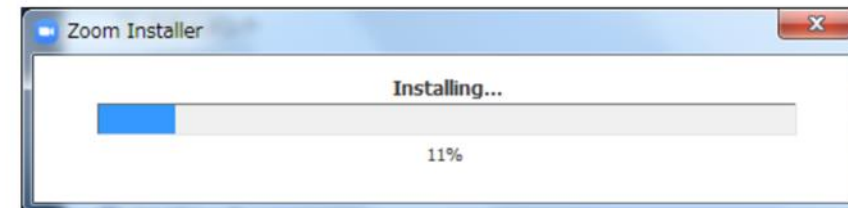
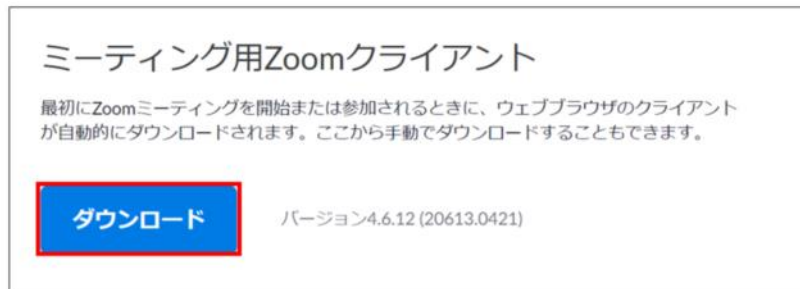
Ⅱ.インストール

■ZOOMアプリ(PC版)

- ①公式ホームページにアクセスしてください。ページ下の「ミーティング用Zoomクライアント」から専用ソフトをご自身のPCにダウンロードしてください

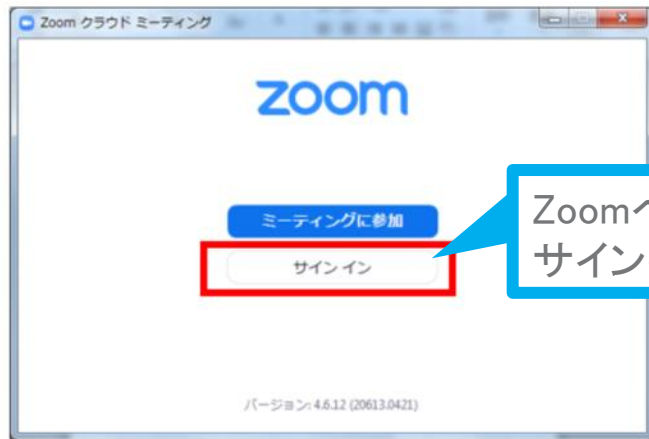


- ②ダウンロードしたインストーラーを起動すると、ダウンロードが開始します。

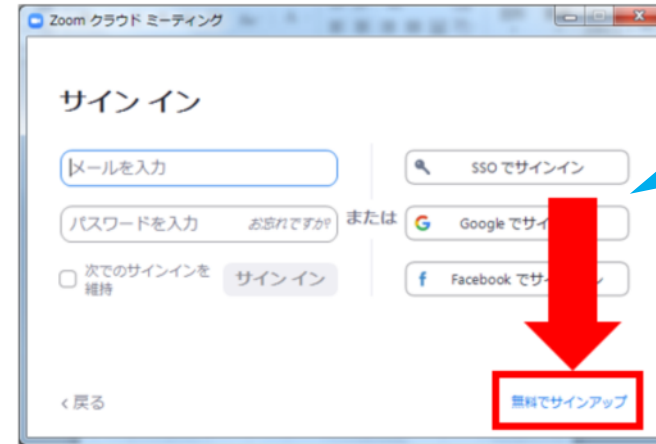


Ⅲ.マイミーティングの立ち上げ（1/3）

①インストール後、下記の画面より「サインイン」を選択してください。



Zoomへ
サインイン



希望を選択

※「無料サインアップ」をご選択の場合、ご利用可能なメールアドレスの登録が必要です。入力したメールアドレス宛に、以下のような有効化確認のメールが届きますので、「アクティブなアカウント」をクリックしてください。



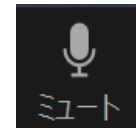
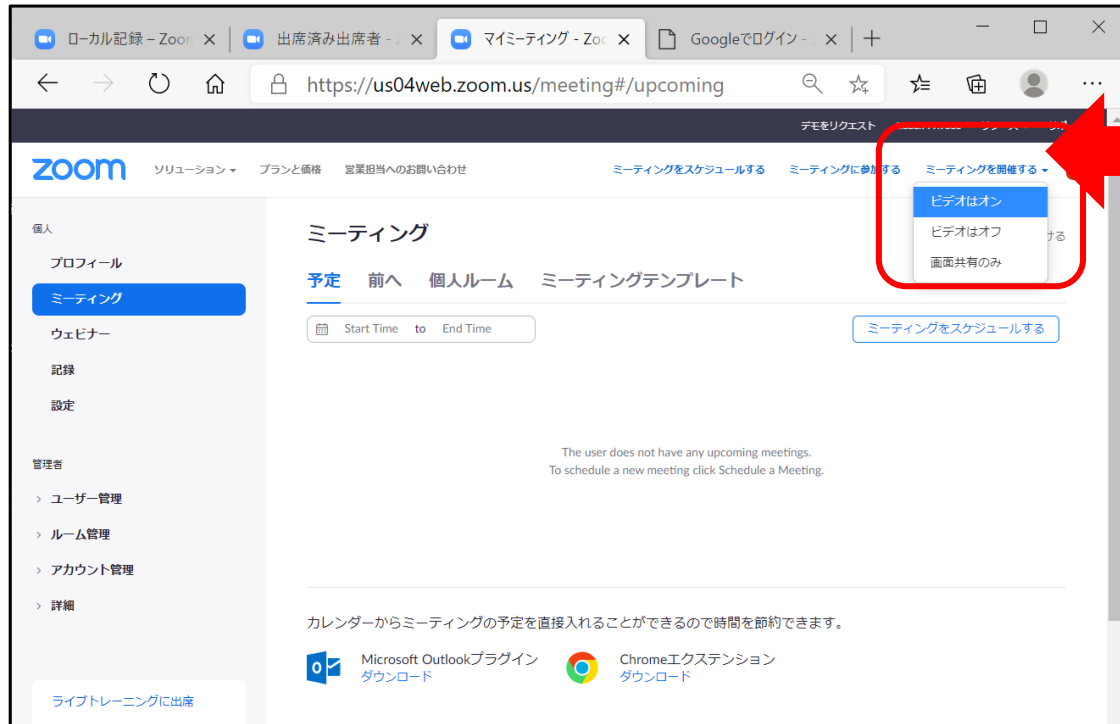
「アクティブなアカウント」をクリック

※クリック後、友達を招待しますかと尋ねられる場合、スキップいただいても問題ございません。

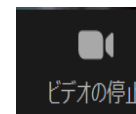
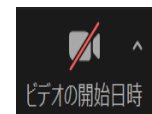
Ⅲ.マイミーティングの立ち上げ（2/3）

サインイン後、「マイミーティングを開催する」より新規のMeetingを立ち上げます。

ZOOM起動後、ウィンドウが開きますので、「コンピュータでオーディオに参加」を選択してください。



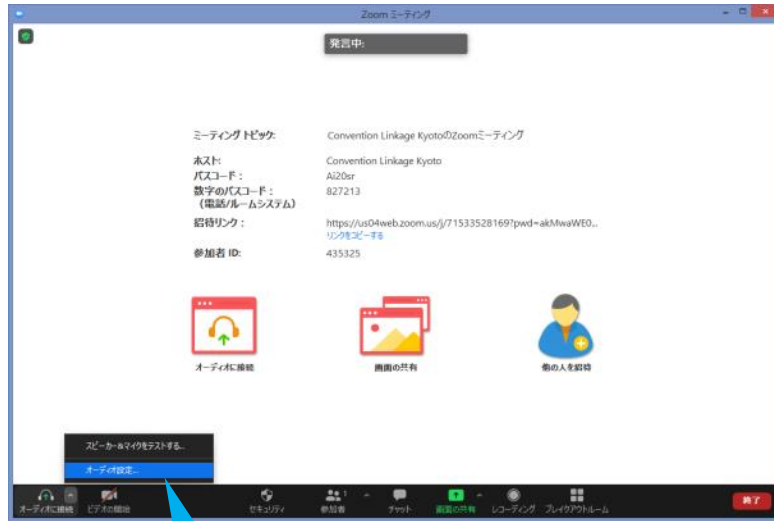
④マイクがミュートの場合、アイコンをクリックして解除します。



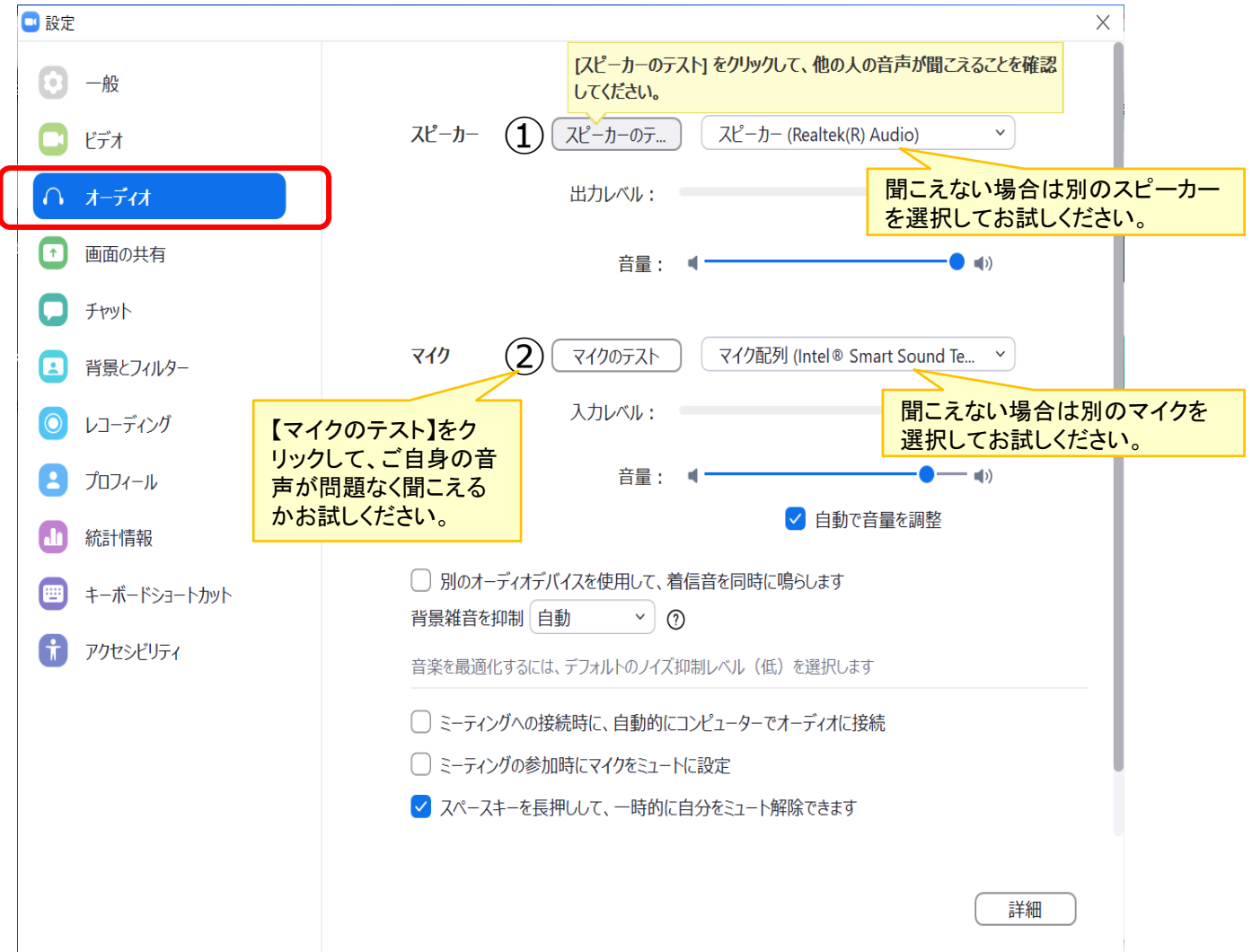
⑤ビデオがオフの場合、アイコンをクリックしてONに切り替えます。

IV. マイク設定の確認

収録音声のテストを行います。
「スピーカー&マイクをテストする」もしくは設定画面を開き、動作確認を行ってください。

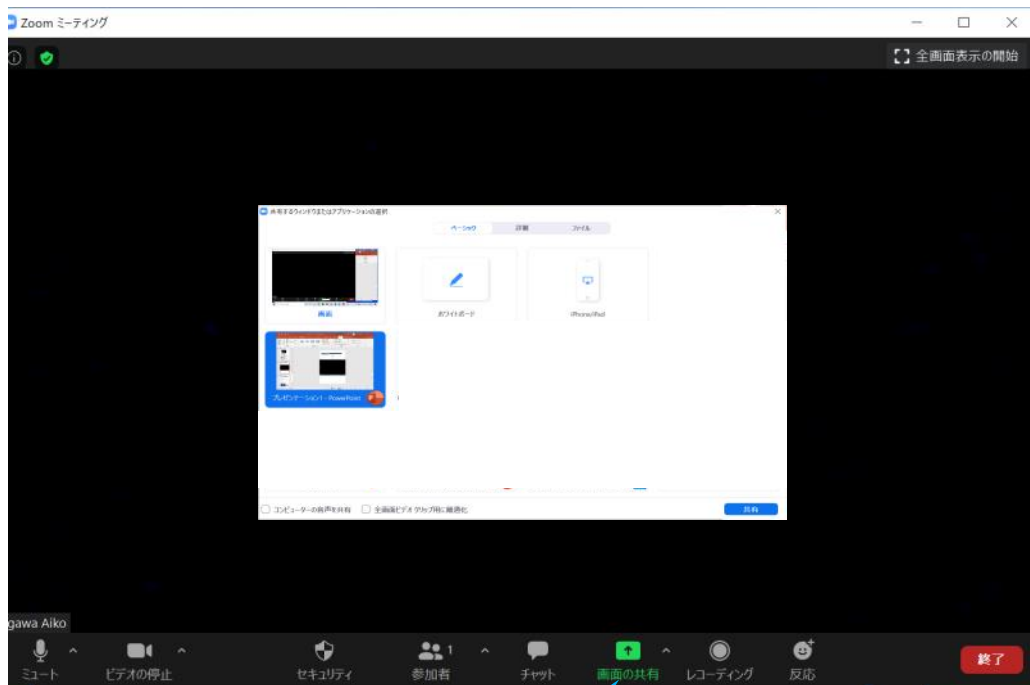


設定画面を開く

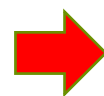


V.画面共有 (1/2)

ZOOMを立ち上げたまま、ご利用のパソコン上で、スライドデータを開いてください。
【画面の共有】のアイコンをクリックし、ご利用のデータをご選択ください。



①緑色の「画面の共有」
アイコンをクリック



③利用するスライドデータを選択

スライド内に動画・音声データがある
場合は、「コンピュータの音声を
共有」にチェックを入れる

④「共有」をクリック

V.画面共有 (2/2)

選択したスライドが全画面に表示されます。
「スライドショー」を選択し、スライドショー形式に切り替えてください。

The screenshot shows the PowerPoint interface in Slide Show mode. The top ribbon has the 'Slide Show' tab selected. The left sidebar shows a list of slides, with slide 1 selected. The main area displays a slide with the following text:

生学会学術総会
O-X-Y-Z
＜演題タイトルが入ります＞
京都 太郎
(京都テスト大学 テスト学部 テスト学講座)

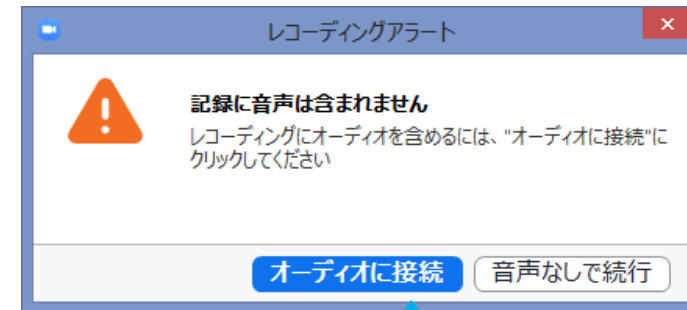
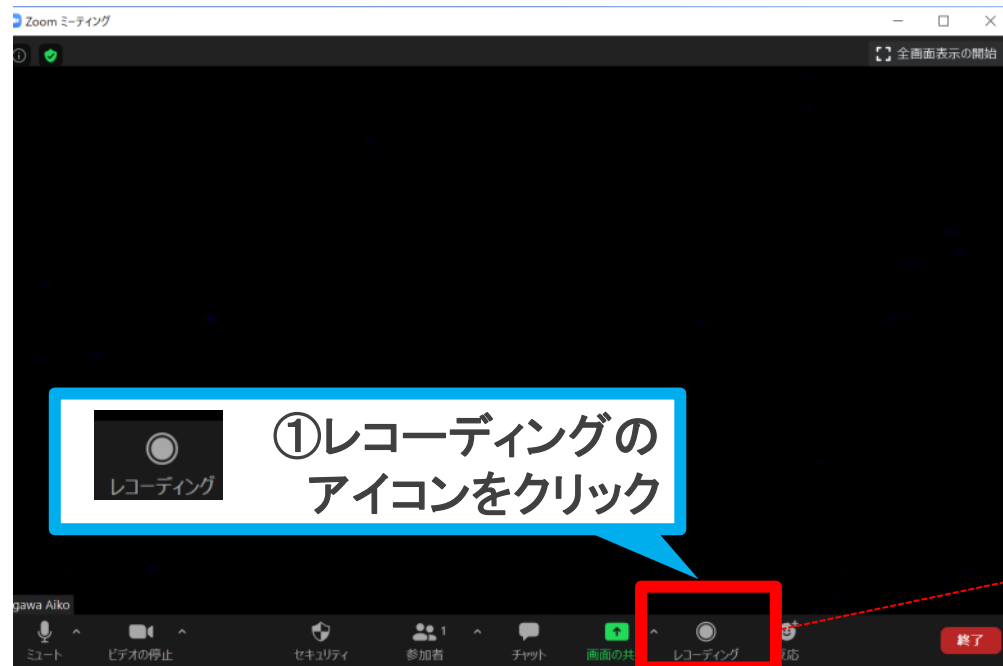
Callouts (blue boxes with white text) provide additional instructions:

- Top right: 画面共有を途中で終了する場合は、「共有を停止」するボタンを押してください
- Right side: ビデオカメラをご利用の場合 画面に表示された内容がそのまま記録されます
- Left side (pointing to slide 1): 講演を開始されるスライドを選択してください。

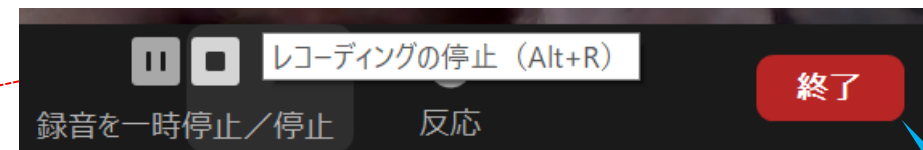
At the bottom right, a large text block states: レコーディング本番は、スライドショー形式に切り替えたのち、通常の現地でのご発表と同様にスライドを1枚ずつめくりながらご講演・発表を行ってください。

VI.レコーディング（1/2）

「レコーディング」のアイコンをクリックすると記録が開始されます。
開始後、「画面共有」にてスライドを共有し、通常通りご講演を行ってください。
ご講演 終了後は「停止」ボタンにてMeetingを終了してください。



②「オーディオに接続」を選択してレコーディングを開始

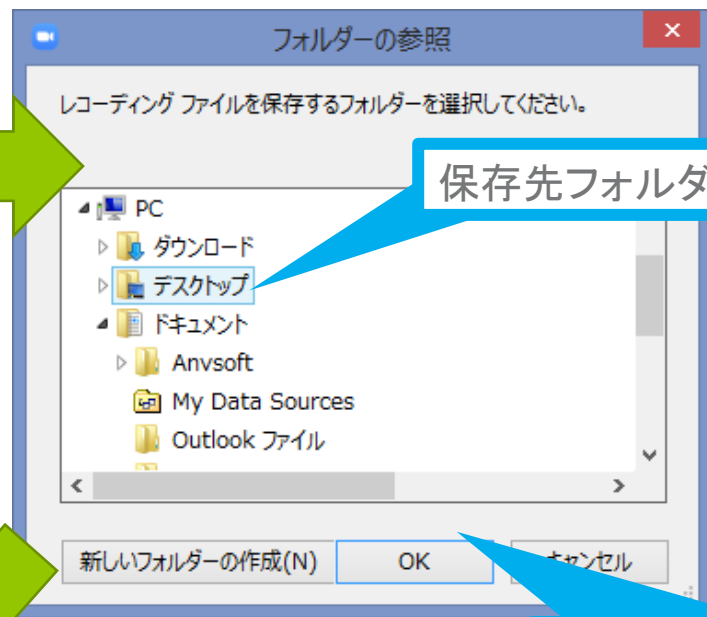
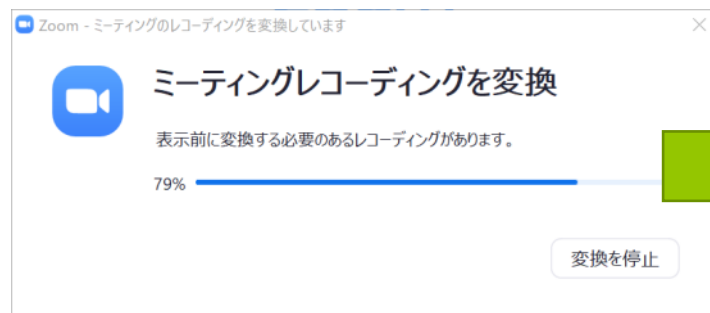


ご講演・ご発表中に中断する場合は、「一時停止」と「再開」のボタンにて一時中断・再開が可能です。
終了時には「停止」ボタンを押してください。

③全ての録音終了後、Meetingの終了ボタンを選択すると、記録した動画ファイルへの変換が開始されます。

VI.レコーディング（2/2）

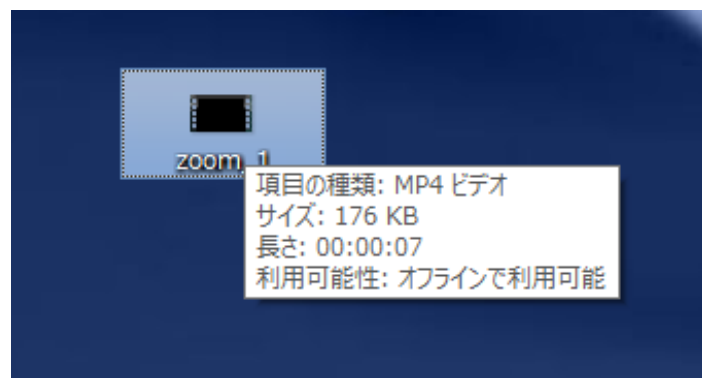
Meeting終了後、自動的に記録した会議内容がMP4ファイルに変換されます。



保存先フォルダをクリック

変換作業が完了すると、MP4データの保存先の確認が開きます。保存先を選択し、OKをクリックしてください。

「OK」をクリック



選択した保存先に、Zoomの収録ファイルが保存されます。動画ファイルを開き、収録内容をご確認ください。

※左はデスクトップへの保存を選択した場合のイメージです。